

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 4 巻第 14 号

第 14 週(3月 29日 ~ 4月 4日)

発行年月日:平成16年(2004年) 4月 12日

発行 行 :滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1)全数報告の感染症(1類~5類)

感染症類型	疾患名	報告数 (14週)	累積報告数		平成15年報告数	
			滋賀 (14週)	全国 (14週)	滋賀	全国 ^(*)
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	1	4	93	7	459
	腸チフス	1	1	6	0	60
	パラチフス	0	0	6	0	38
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	109	8	2635
4類感染症	エキノкокクス症	0	0	9	0	17
	オウム病	0	0	6	1	44
	ツツガムシ病	0	0	51	2	380
	レジオネラ症	0	0	25	1	143
5類感染症	アメーバ赤痢	1	3	140	3	504
	ウイルス性肝炎	0	0	61	3	634
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	45	3	115
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	14	0	52
	後天性免疫不全症候群	0	1	222	8	949
	梅毒	0	2	114	2	493
	破傷風	0	0	11	1	69
	急性脳炎	0	0	7	0	98

(*1)平成15年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2)定点把握の対象となる5類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0.35	0	0.10	0	0.63	1.57	0.20	0	
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.03	0	0.17	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	0.97	0.14	0.67	1.00	1.40	1.25	0.60	4.00	
感染性胃腸炎	6.64	10.71	15.50	2.00	3.00	4.00	0.60	4.50	
水痘	1.67	1.71	1.33	0.75	2.80	1.50	1.60	2.00	
手足口病	0.03	0	0	0	0	0.25	0	0	
伝染性紅斑	0.27	0.43	0.50	0.50	0	0	0	0.50	
突発性発疹	0.36	0.57	0.50	0.25	0	0	0	2.00	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0.09	0	0.50	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.30	0.57	0.33	0.25	0.20	0.25	0.20	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.57	1.00	0	3.00	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 2 4 6 8 10
定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

インフルエンザの発生はほぼ終息

滋賀県における全数報告感染症の概要 (平成16年第1週～第14週)

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(3月22日～3月28日)の報告数よりさらに減少していますがA群溶連菌咽頭炎および感染性胃腸炎の発生については地域的な偏りがみられます。また、伝染性紅斑、風疹、流行性角結膜炎等の発生は先週より増加し、A群溶連菌咽頭炎、感染性胃腸炎、インフルエンザ、突発性発疹等の発生は減少しています。

インフルエンザについては、第6週の定点当たり患者数(35.55)をピークに減少傾向を示し、第14週の定点当たり患者数は0.35となり終息に近づいています。

A群溶連菌咽頭炎については、先週の定点当たり患者数1.94より減少し0.97となっていますが**今津**保健所管内の定点当たり患者数は4.00と先週に引き続き多くなっています。

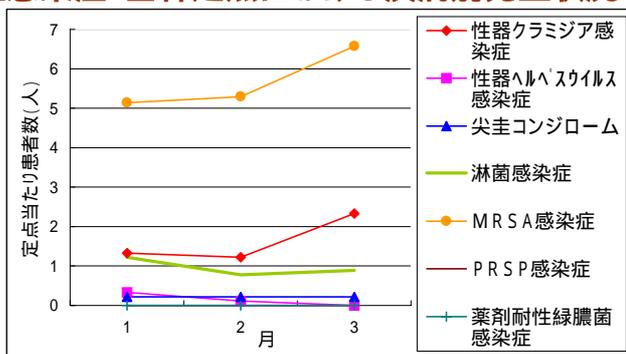
感染性胃腸炎については、先週の定点当たり患者数より減少し6.64となっていますが**草津**保健所管内の定点当たり患者数は15.50と多くなっていますので引き続き感染予防に対する十分な注意が必要です。

風疹(三日はしか)については、大津、草津、彦根保健所管内で散発的に発生していましたが、今週は草津保健所管内からの報告が増加しています。また、全国の発生状況(平成16年第12週)についてみると、宮城県、群馬県、大分県、鹿児島県からの報告が多くなっています。特に、妊婦の感染により起こる先天性風疹症候群の発生を予防するためにも、風疹ワクチンの接種が必要とされています。

滋賀県における全数報告感染症の概要 (平成16年第1週～第14週)

感染症類型	疾患名	報告年月日	概 要
一類感染症	報告なし		
二類感染症	細菌性赤痢	H16.1.4	菌種:ソネ 推定感染地域:フィリピン 推定感染原因・感染経路:ジュース、サラダ
		H16.2.23	菌種:ソネおよびボイド(血清型8) 推定感染地域:インド 推定感染原因・感染経路:氷、乳製品、生野菜、ジュース
		H16.3.9	菌種:ソネ 推定感染地域:ネパール 推定感染原因・感染経路:乳製品、加熱魚介類、生野菜、経口感染
		H16.4.4	菌種:フレキシネル 推定感染地域:日本国内 推定感染原因・感染経路:不明
	腸チフス	H16.3.30	菌種:チフス菌 推定感染地域:日本国内 推定感染原因・感染経路:不明
三類感染症	報告なし		
四類感染症	報告なし		
五類感染症	アメーバ赤痢	H16.1.8	推定感染地域:大韓民国 推定感染源・感染経路:経口感染
		H16.2.19	推定感染地域:日本国内 推定感染源・感染経路:不明
		H16.4.2	推定感染地域:日本国内 推定感染源・感染経路:経口感染
	後天性免疫不全症候群	H16.3.4	無症候性キャリア 推定感染地域:日本国内 推定感染経路:異性間性的接触
	梅毒	H16.1.9	無症候梅毒 推定感染地域:不明 推定感染源・感染経路:不明
		H16.2.25	早期顕症梅毒 期 推定感染地域:日本国内 推定感染源・感染経路:異性間性的接触

4) 性感染症・基幹定点における疾病別発生状況

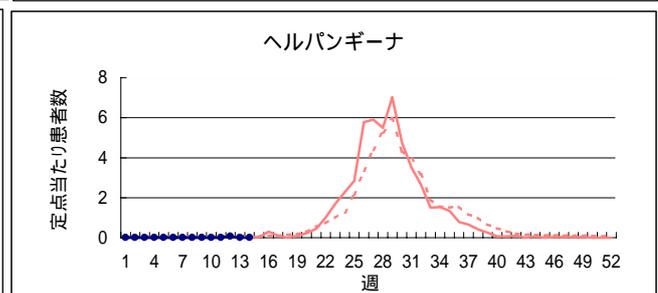
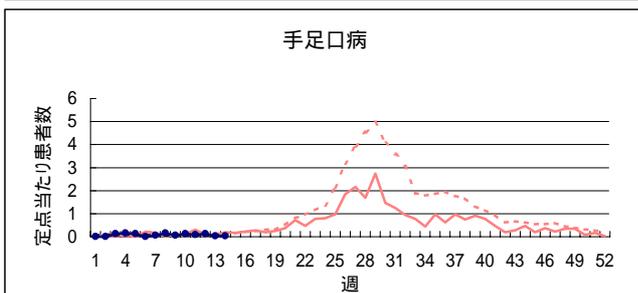
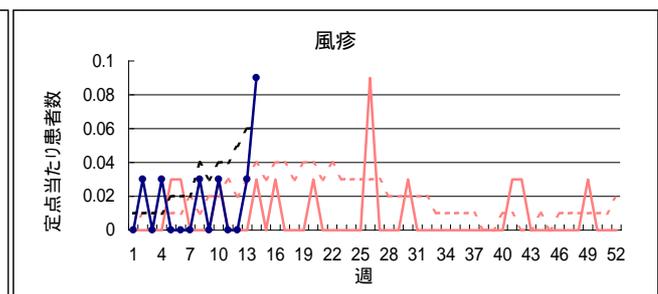
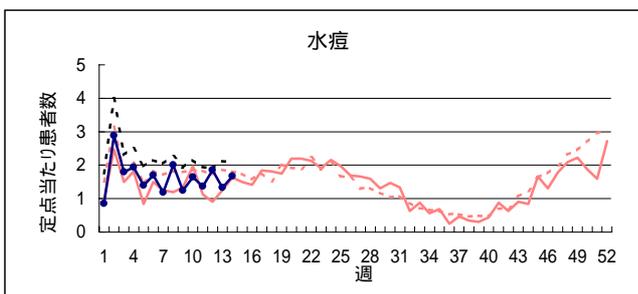
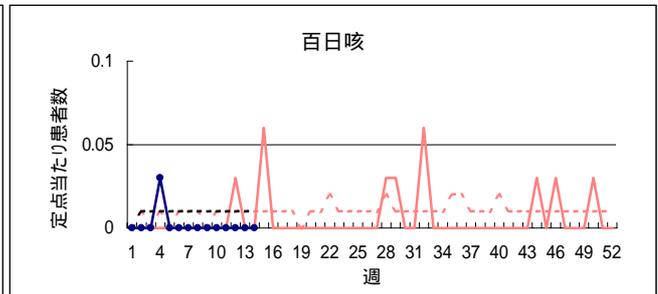
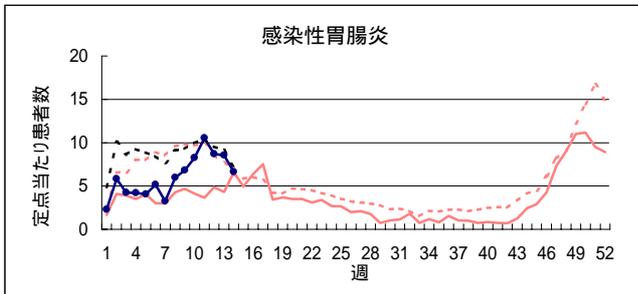
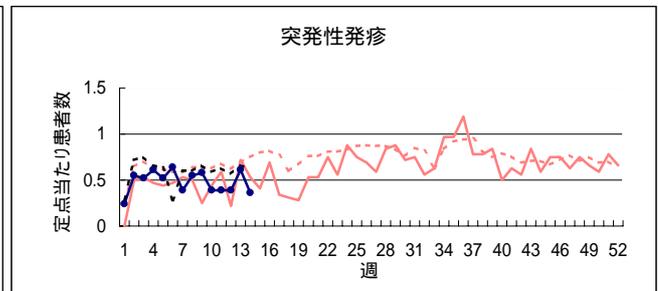
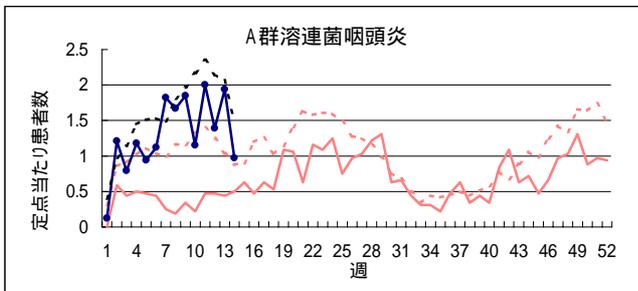
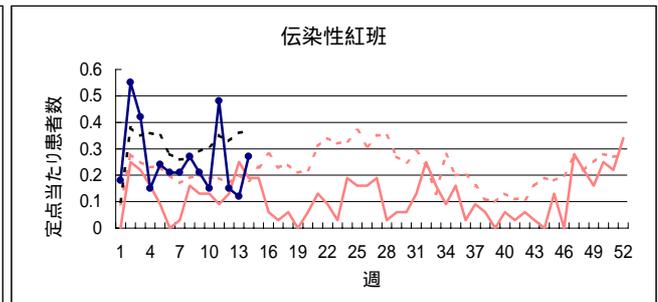
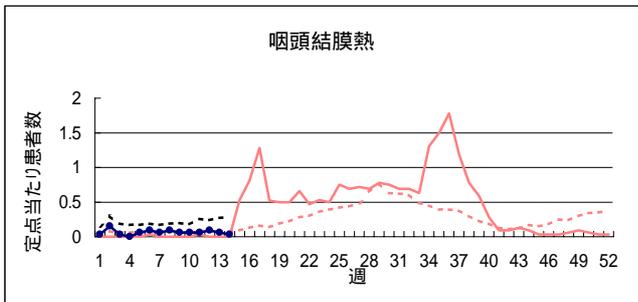
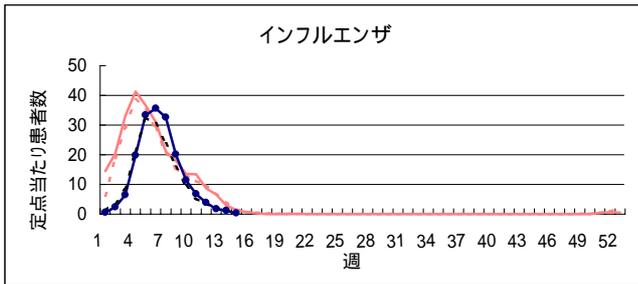


性感染症・基幹定点における疾病別発生状況を先月(2月)と比較すると、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、MRSA感染症の定点当たり患者数は増加していますが、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジロームについては減少または変化なしです。また、PRSP感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症の報告はありませんでした(詳細については、性感染症・基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

性器クラミジア感染症の1月～3月の年齢別発生状況は、15～19歳が15.9%、20～24歳が31.8%、25～29歳が15.9%、30～34歳が18.2%となり全体の81.8%を占めていました。

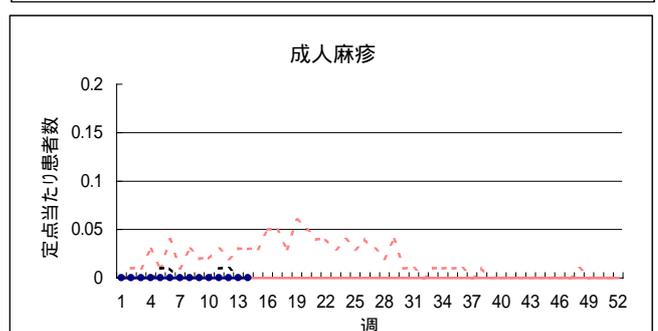
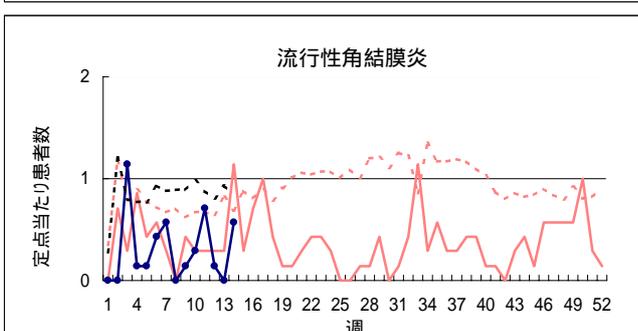
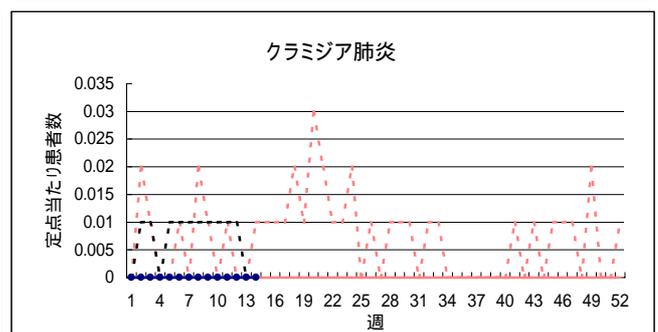
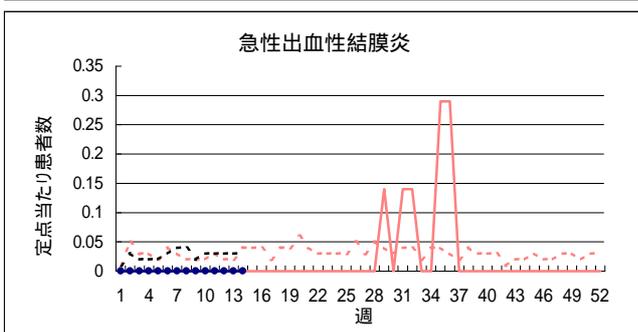
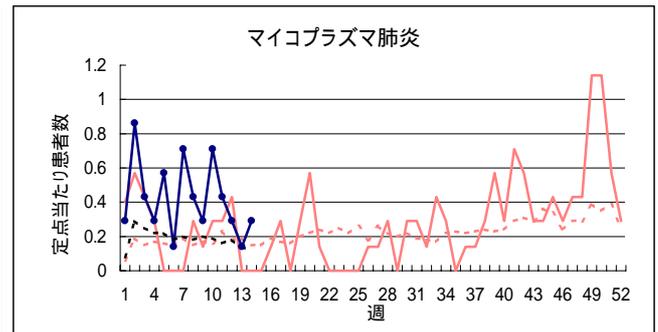
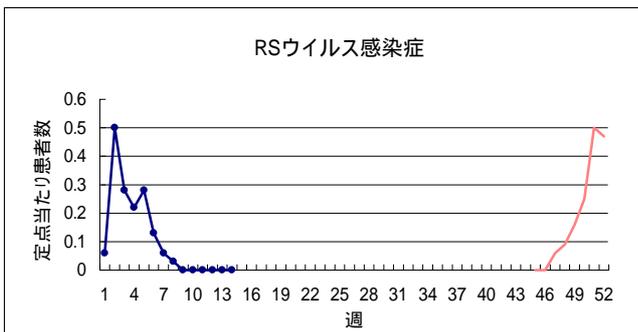
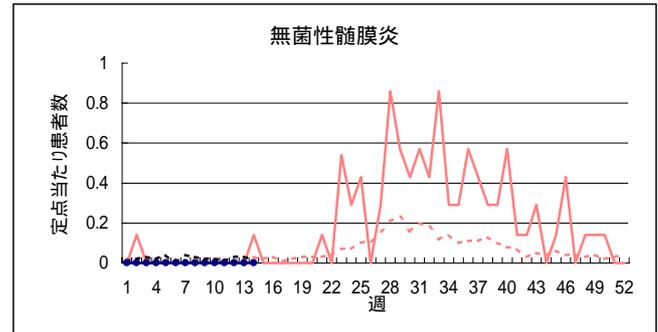
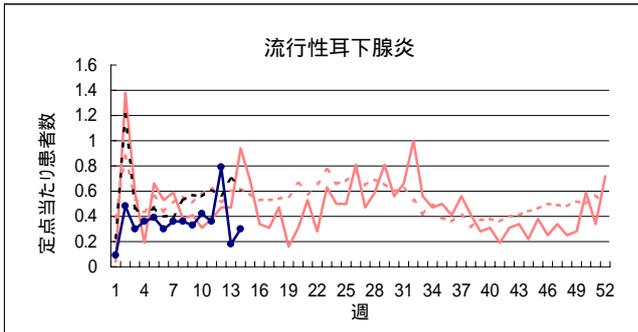
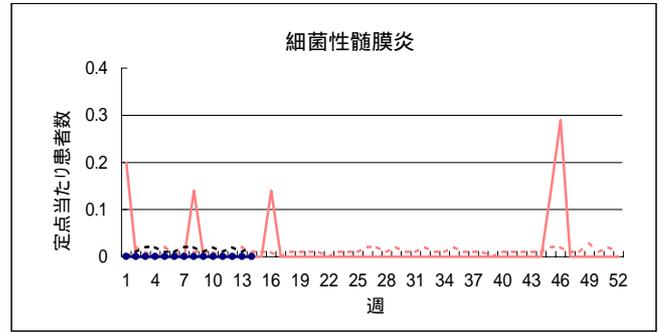
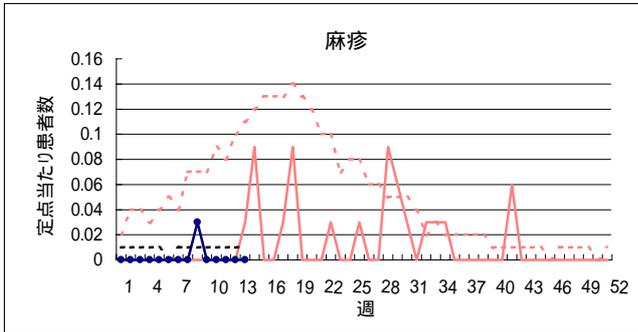
* MRSA感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
PRSP感染症:ペニシリン耐性肺炎球菌

疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第14週、H15.12.29～H16.4.4)



疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第14週、H15.12.29～H16.4.4)

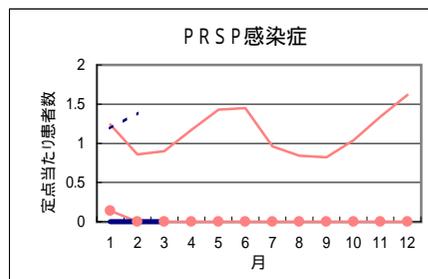
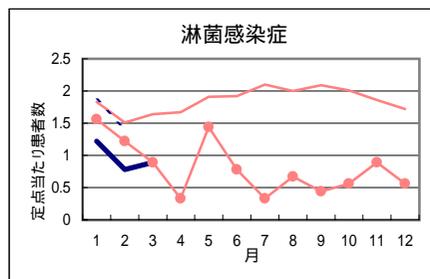
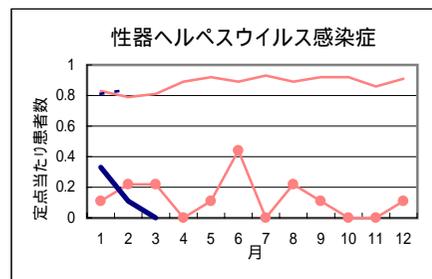
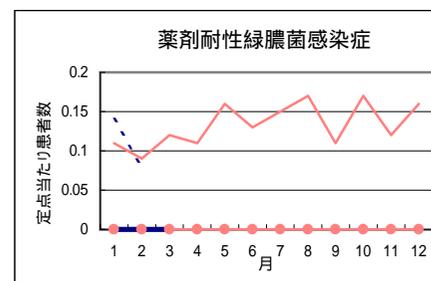
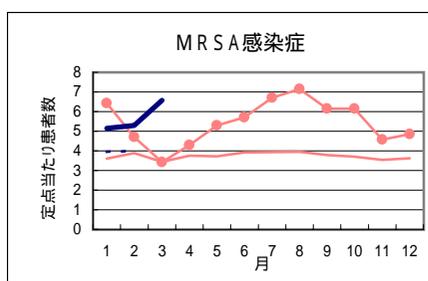
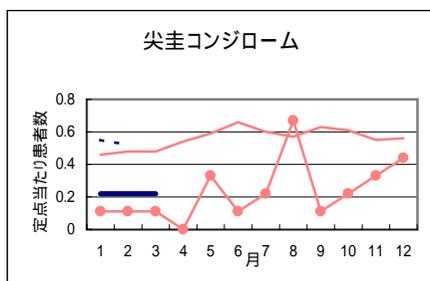
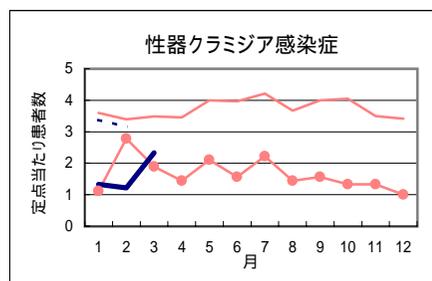
H15 [滋賀 ———— 全国]
 H16 [滋賀 ●——● 全国]



性感染症・基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

3月報 (集計期間:平成16年1月~3月)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	12	11	21										44
	定点当たり	1.33	1.22	2.33										1.63
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3	1	0										4
	定点当たり	0.33	0.11	0										0.15
尖圭コンジローム	罹患数	2	2	2										6
	定点当たり	0.22	0.22	0.22										0.22
淋菌感染症	罹患数	11	7	8										26
	定点当たり	1.22	0.78	0.89										0.96
MRSA感染症	罹患数	36	37	46										119
	定点当たり	5.14	5.29	6.57										5.67
PRSP感染症	罹患数	0	0	0										0
	定点当たり	0	0	0										0.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0										0
	定点当たり	0	0	0										0



H15 { 滋賀 ●●●
 { 全国 ———
 H16 { 滋賀 ———
 { 全国 ●●●

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌